校訓　・・・一所懸命

昭和中だより

◎【学校教育目標】
『自ら学び　真剣に働く
心豊かで　たくましい生徒』

○《目指す学校像》
生徒が「学びたい」、保護者が「通わせたい」
教職員が「勤めたい」、地域が「応援したい」
活力のある元気な学校

９月号
加須市立昭和中学校
令和４年８月２９日

長丁場の２学期が開幕・・・目標を立てその達成に向け精一杯の努力を！！

異常な暑さに対する熱中症対策と“第７波”とも言われる新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の夏になりました。３９日間の夏休みはいかがでしたか。「新しい自分づくり」のためのあつい夏になりましたか。

この夏、私は、３年ぶりにコロナ禍前とほぼ同じ形で開催された、甲子園での夏の高校野球に関心を持ちました。特に、春の選抜大会の優勝校で、３度目の春夏連覇を狙う大阪代表の大阪桐蔭高校が、どう勝ち進み頂点に立つのかに注目しました。大会が進むにつれ、試合結果は前評判とは異なる試合が少なくありませんでしたが、その中にあっても、最終的に優勝するのは、個々の選手のレベルが高い大阪桐蔭高校だと思っていました。しかし、大阪桐蔭高校は、準々決勝で山口代表の下関国際高校に敗れました。この下関国際高校は、十数年前までは県大会初戦敗退常連校でしたが、ここ数年で度々甲子園に出場するなど、めきめきと力をつけてきた高校でした。大会は、最終的に宮城代表の仙台育英高校が決勝で下関国際高校を下して初優勝し、１９１５年（大正４年）に第１回大会が行われてから、初めて深紅の大優勝旗が東北地方の県に渡るという、歴史的快挙を成し遂げました。

大会後、新聞や雑誌などで、前評判では優勝候補の上位にあげられていなかった仙台育英高校と下関国際高校についての記事や資料を目にしました。両校とも、毎年野球選手として技量の高い生徒が県内外から集まっていますが、チーム作りについて、いくつか共通点があることがわかりました。具体的には、監督も選手もしっかりと揺るぎない目標（ライバル校の設定も含む）を立てていること、目標を達成するための取組が具体的であるとともに変化が分かりやすくなるように数値化していること＜いつまでに何をどのような状態にする＞、グランド整備や部室の清掃等やるべきことをしっかり行っていること等でした。そして、このような取組を行う中で、傑出した選手頼みではなく、競い合い励まし合う全員参加の野球を目指しているとのことでした。これらによって、打力強化とともに、甲子園で勝ち抜くための大切な条件の一つである、エース格の投手を複数人（仙台育英は５人）育成することができたのだと思いました。あくまでも高校野球の強豪校の話ですが、参考になる点があるように思いました。

今日から８０日間という長丁場の２学期が始まります。全学年とも、音楽会や体育祭などの大きな行事に加え、１・２年生は部活動の新人戦も予定されています。３年生は進路実現に向け大切な時期となります。このような中だからこそ、個人においても集団においてもしっかりと目標を立て、その目標の達成に向け精一杯努力していきましょう。その際は、引き続き新型コロナウイルスを正しく恐れ、感染防止対策を講じながら活動していきましょう。

やり直しができない、昭和中でのそれぞれの学年における２学期の学校生活を充実させていきましょう。　　校長　杉田　　勝

関東大会報告　水泳：３年宮木茂寿和君、２年藤倉来羽さん

８月９日（火）～１１日（木）にかけて、茨城県ひたちなか市の笠松運動公園内山新スイミングアリーナにおいて開催された第４６回関東中学校水泳競技大会茨城大会に、３年生の宮木茂寿和君＜男子２００ｍバタフライ＞と２年生の藤倉来羽さん＜女子８００ｍ自由形＞が出場しました。２人とも関東各都県大会の代表選手として精一杯泳ぎ切りました。宮木君は、来年度はインターハイでの活躍を目指して、そして藤倉さんは、中学生最後の大会での活躍を目指して頑張ってください。

宮木茂寿和	男子２００ｍバタフライ・・・第１０位	２′１３″７４
藤倉来羽	女子８００ｍ自由形　・・・第　７位	９′３４″２６

NHK全国学校音楽コンクール県大会で入賞

８月１日（月）、ウェスタ川越を会場に行われたＮＨＫ全国学校音楽コンクール埼玉県大会において、音楽部が見事に予選を突破、５日（金）の本選に出場し入賞しました。曲目は、課題曲「Ｒｅｐｌａｙ」、自由曲は、抒情小曲集「月の角笛」から「かぜとかざぐるま」と「白いもの」でした。コロナ禍の影響で、文化部も運動部同様制約の多い中での活動となりましたが、できる練習をコツコツと取り組んできた成果だと思います。他校に比べると少人数の合唱でしたが、ピッタリ合った音色が会場いっぱいに響き渡る素晴らしい合唱でした。

3年ぶりの「昭和中ふれあいコンサート」

＜郷土芸能部＞

８月６日（土）、パストラルかぞ小ホールにおいて、３年ぶりに「昭和中ふれあいコンサート」が開催されました。この行事は、運動部同様、技量向上に向け努力してきた文化部の成果発表の場と共に、日ごろお世話になっている地域の方々に対し、音楽を通して感謝の気持ちをお伝えする、というねらいがありました。当日の公開は、コロナ禍対策のため制限をせざるを得ない状況にあり、発表する部の生徒の保護者に限らせていただきましたが、来賓として地域の自治会長さんや学校評議員さんもお越しくださり、とても有意義な時間を過ごすことができました。ティーチャーズも持齋先生が独唱、斉藤先生がピアノ独奏を披露するなど、心温まるコンサートとなりました。

＜吹奏楽部＞

＜ティーチャーズ＞

８　月・・・葉　月		
２９	月	始業式
３０	火	
３１	水	

・・・長　月

１	木	給食開始
２	金	東部地区テスト（３年）
３	土	
４	日	
５	月	
６	火	合唱朝会
７	水	
８	木	教育支援・学力向上推進担当訪問・学習の日
９	金	
１０	土	
１１	日	
１２	月	
１３	火	全校朝会
１４	水	学習の日
１５	木	専門委員会
１６	金	
１７	土	
１８	日	
１９	月	敬老の日
２０	火	北埼玉地区秋季大会（陸上）
２１	水	学習の日
２２	木	
２３	金	秋分の日
２４	土	
２５	日	
２６	月	
２７	火	北埼玉地区秋季大会第１日目
２８	水	北埼玉地区秋季大会第２日目
２９	木	北埼玉地区秋季大会第３日目
３０	金	